

訓練開始点検表

項目	内容・要領	/	/	/	/	/	/	/
A. 機材	使用機体							
滑空機	チェックリスト、航空日誌、耐空検査							
ウインチ	” 整備日誌、6月点検							
曳航索	エンドセット、消耗、総使用回数、他							
索引車	チェックリスト、運航日誌、整備状況							
無線機	バッテリー、送受信状態、日誌、免許							
救急用具	チェックリスト、内容							
その他機材	”							
B. 訓練生	参加人数							
健康状態	病気、精神、睡眠、薬品の服用							
服装	帽子、作業服、靴							
練習許可書	期限、身体検査証、技能証明書							
法60・92条	申請者名簿							
法91条	申請者名簿							
経歴・知識	必要な教育							
人員配置	所定の部所、監視人、班、係							
ピストの構成	発航管理、記録、指導員							
C. 情報								
飛行空域	航空情報、管制機関との電話連絡							
滑空場・周辺	障害物、路面状況、使用規則							
場外着陸場	長さ、幅、路面、傾斜、障害物							
気象情報	現況、予報、天気図、気象台							
引き継ぎ事項	前日からの申し送り、ヒヤリ・ハットレポート							
訓練計画	内容、適否							
諸規則	法規、スポーツ手帳、各基準							
D. テストフライト								
機体全体	失速速度・特性、安定、異常音							
操縦装置	各舵の作動状況、効き							
計器類	各計器の指示、他							
無線通信	送受信テスト							
曳航状態	加速、速度、離脱、他							
気象	気流、視程、雲高、他							
確認者	指導員署名欄							

ヒヤリ・ハット、その他トラブル報告書

年月日	20__年__月__日(____)	記入者氏名	—	所属校	学
滑空場	妻沼第一(土手側・川側)・第二、木曾川、大野、福井、久住、白川、その他(____)				
飛行回数	ウインチ曳航(____回)・航空機曳航(____回)・____(____回)				
気象状況	時刻____:____、天候____、風向風速____° ____m/s、視程____km				
ヒヤリ・ハット&ハザード報告事項	(1) ヒヤリ・ハットの報告事項が、1. ある、2. ない(どちらかを選択)				
	[1] いつ 20__年__月__日__時__分				
	[2] 誰が(匿名を基本とするが、可能な限り年齢や性別は明記すること)				
	[3] どこで				
	[4] ヒヤリ・ハットの内容 (①何をしている時、②原因、③結果、④申し送り、⑤指導者、引率者などのコメント等を記入してください。)				
	①				
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(1) ハザードの報告が、1. ある、2. ない(どちらかを選択)				
	「ある」の場合具体的な事象				

対象者：

点検日 年 月 日

	確認事項	判定	特記事項
1	法令を守ること、安全を最優先とするなどの考えを盛り込んだ安全方針を策定しているか		
2	安全方針を周知徹底しているか		
3	安全総括管理者は、安全方針を実現するために1年ごとの安全重点施策（安全目標）を作っているか		
4	安全運航に努め、安全重点施策（安全目標）を達成したか		
5	重大事故が発生した場合の対応方法を決めているか		
6	安全に必要な設備の更新・整備や人員の配置などを行っているか		
7	監督、訓練所長は、安全方針を組織内に周知しているか		
8	監督、訓練所長は、その職務を把握し、指導者・訓練生を指導し、安全重点施策（安全目標）の達成に向けた取り組みを積極的に行っているか		
9	監督は、訓練所長との連絡を密にし、滑空機の運航・整備に関する情報を集め、訓練所長に報告しているか		
10	安全管理の実施体制における各自の責任、役割を明確に定めているか		
11	安全管理の実施体制における各自の責任・役割は周知しているか		
12	滑空機の安全運航について関する定期的に話し合いを実施しているか		
13	指導者や訓練生と直接会話をする機会を設定し、安全に関する指示・指導や、意見・要望を聴取しているか		
14	訓練生から滑空機の安全運航に関する意見・要望を収集しているか		
15	関係法規や教育規程を遵守して、安全運航に努めているか		
16	安全管理規程、訓練開始前の点検表、ヒヤリハット・レポートが適切に管理されているか		
17	指導員管理規定に沿った必要な教育・訓練が定期的実施されているか		
18	外部が主催する滑空安全マネジメントに関する研修会に参加しているか		
19	上記17及び18の教育・訓練の実施状況を記録しているか		
20	事故発生時に設置者に事故情報が報告されるようになっているか		
21	発生した事故の再発防止策を考え、実行しているか		
22	ヒヤリ・ハット情報を収集して事故防止に活用しているか		
23	海外や他団体の事故情報や事例集を収集して事故防止に活用されているか		
24	緊急通報・連絡体制を1年ごとに見直しを実施しているか		
25	上記20～21の実施状況を記録管理されているか		
26	1年に一回安全確保に向けた取組状況を点検し、問題点があれば改善されているか		
27	上記26の実施状況を記録しているか		

別紙 ④ 妻沼滑空場の緊急時対応計画 現場責任者：運航管理者または教官

1. 事態の把握

①人命救助を最優先に行動 ②現状の保存と二次災害の防止 ③連絡

項目	内容	4. 航空機のJA No.	滑空機 JA
1. 機長氏名		航空機の型式	
2. 発生日時		航空機の使用人	
3. 発生場所		5. 運航者	
6. 出発、到着予定地		7. 乗務員、乗客数	
8. 概要	衝突/墜落/火災		状況の整理
9. 人の死傷または物件の損壊			<input type="checkbox"/> 人命 死亡/負傷/正常 <input type="checkbox"/> 物件 損壊/なし
10. 機体の損壊等			<input type="checkbox"/> 着陸 場外/着水/場内 <input type="checkbox"/> 機体 大破/小破/正常
11. その他参考事項			<input type="checkbox"/> 索 場外/場内/正常 <input type="checkbox"/> 車両 ウインチ/リト/ <input type="checkbox"/> 目撃者 誰がどこで

2. 緊急連絡先 (妻沼滑空場)

緊急連絡先	事態の内容						連絡先	電話番号
	人の死傷	場外着陸	機体の損壊	滑走路内の異常着陸	曳航索による事故	車両による事故		
妻沼滑空場							<消防> 妻沼消防署 <航空> 東京国際空港事務所 (航空管制運航情報官)	119 048-567-0119 03-5757-3022 03-5756-1531 (夜間・休日・緊急の飛行に限る)
消防署	○	○	○				東京航空局運用課	03-5275-9321
空港事務所	○	○	○				東京航空局運航安全課	03-5253-8111
警察署	○	○	○		○	○	(指定養成)	(内) 50304
主席実技教官	○	○	○	○	○		<警察>	110
訓練所長	○	○	○	○	○	○	熊谷警察署	048-526-0110
管理者	○	○	○				妻沼交番	048-588-0042
河川事務所	○	○	○				<学連>	
熊谷市	○	○	○				日本学生航空連盟 本部	03-6206-1235
主催大学	○	○	○	○	○	○	訓練所長 中村暢宏	090-5589-4229
<河川事務所> 八斗島出張所 0270-32-0168							<熊谷市> 妻沼行政センター	048-588-1321

別紙 ⑦白川滑空場の緊急時対応計画 現場責任者：運航管理者または教官

1. 事態の把握①人命救助を最優先に行動 ②現状の保存と二次災害の防止 ③連絡

項目	内容	4. 航空機のJA No.	滑空機 JA
1. 機長氏名		航空機の型式	
2. 発生日時		航空機の使用人	
3. 発生場所		5. 運航者	
6. 出発、到着予定地		7. 乗務員、乗客数	
8. 概要	衝突/墜落/火災		状況の整理
9. 人の死傷または物件の損壊			<input type="checkbox"/> 人命 死亡/負傷/正常 <input type="checkbox"/> 物件 損壊/なし
10. 機体の損壊等			<input type="checkbox"/> 着陸 場外/着水/場内 <input type="checkbox"/> 機体 大破/小破/正常
11. その他参考事項			<input type="checkbox"/> 索 場外/場内/正常 <input type="checkbox"/> 車両 ウインチ/リト/ <input type="checkbox"/> 目撃者 誰がどこで

2. 緊急連絡先 (白川滑空場)

緊急連絡先 白川滑空場	事態の内容						連絡先	電話番号
	人の死傷	場外着陸	機体の損壊	滑走路内の異常着陸	曳航索による事故	車両による事故		
							<消防> 熊本西消防署 (警防課) 小島消防出張所	1 1 9 096-325-0119 096-329-1080
							<航空> 熊本空港事務所 管制運航情報官 大阪航空局(操縦練習)	096-232-2925 06-6949-6211
							<警察> 熊本南警察署	1 1 0 096-326-0110
消防署	○	○	○				小島駐在所	096-329-3749
空港事務所	○	○	○				<学連> 事務局	03-6206-1235
警察署	○	○	○		○	○	訓練所長 河邑英樹	090-1290-4045
主席実技教官	○	○	○	○	○		<熊本市> 熊本市西区役所	096-329-1111
訓練所長	○	○	○	○	○	○	<病院> 三宅クリニック	096-329-5600
管理者	○	○	○				田島外科病院	096-364-5646
河川事務所	○	○	○					
熊本市	○	○	○					
主催大学	○	○	○	○	○	○		
<河川事務所> 熊本河川国道事務所 河川管理課 096-382-1111 白川出張所 所長 096-343-4072								

1. 事態の把握

①人命救助を最優先に行動 ②現状の保存と二次災害の防止 ③連絡

項目	内容	4. 航空機のJA No.	滑空機 JA
1. 機長氏名		航空機の型式	
2. 発生日時		航空機の使用人	
3. 発生場所		5. 運航者	
6. 出発、到着予定地		7. 乗務員、乗客数	
8. 概要	衝突/墜落/火災		状況の整理
9. 人の死傷または物件の損壊			<input type="checkbox"/> 人命 死亡/負傷/正常 <input type="checkbox"/> 物件 損壊/なし
10. 機体の損壊等			<input type="checkbox"/> 着陸 場外/着水/場内 <input type="checkbox"/> 機体 大破/小破/正常
11. その他参考事項			<input type="checkbox"/> 索 場外/場内/正常 <input type="checkbox"/> 車両 ウインチ/リト/ <input type="checkbox"/> 目撃者 誰がどこで

2. 緊急連絡先 (久住滑空場)

緊急連絡先	事態の内容						連絡先	電話番号
	人の死傷	場外着陸	機体の損壊	滑走路内の異常着陸	曳航索による事故	車両による事故		
久住滑空場							<消防> 竹田市消防本部 竹田市消防署久住分署 <航空> 大分空港事務所 管制運航情報官 <警察> 竹田警察署 久住駐在所 <学連> 事務局 訓練所長 河邑英樹 <竹田市> 久住支所 地域振興課 <病院> 大久保病院 久住加藤病院	1 1 9 0974-63-0119 0974-77-2119 0978-67-3773 1 1 0 0974-63-2131 0974-76-1131 03-6206-1235 090-12904-4045 0974-76-1116 0974-76-7777 0974-76-0008
消防署	○	○	○					
空港事務所	○	○	○					
警察署	○	○	○		○	○		
主席実技教官	○	○	○	○	○			
訓練所長	○	○	○	○	○	○		
管理者	○	○	○					
河川事務所	○	○	○					
熊本市	○	○	○					
主催大学	○	○	○	○	○	○		
<中部牧野組合> 組合長 田尻 純一 0974-76-1287								